

【7月の相談レポート】

7月は「仮面ライダーのこと」

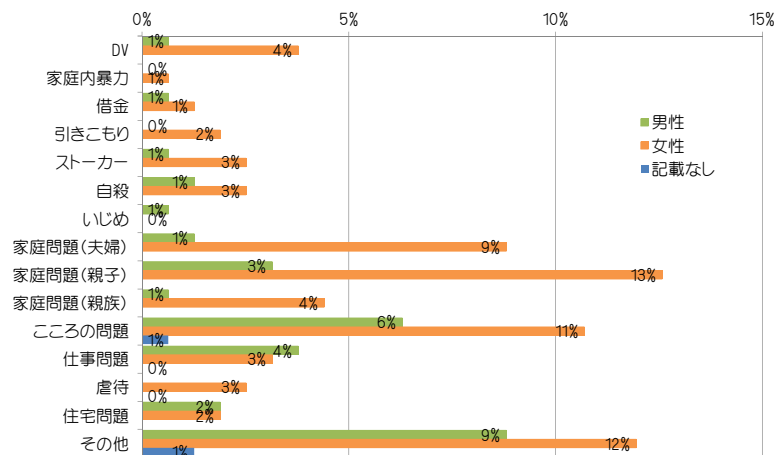


図1. 7月の相談案件男女別割合

※四捨五入により合計が100%にならない場合があります

仮面ライダーというヒーローがいます。大人になってからは見ていないという方も多いかと思います。そもそも女性はあまり興味がないかもしれません。あるいは逆に、平成ライダーになってからハマったという方もいらっしゃるでしょう。

昭和時代のライダー達は、自分を改造した悪の組織と戦い、世界の人々を守っていました。しかし、平成時代のライダー、それも最近のライダー達は少し、いや、ずいぶんと違うのです。

平成の仮面ライダーは「たった一人を救う」のです。何かしらの理由で悪の組織から狙われた人（だいたい悪の計画に利用されそうになります）を必死で救うのです。仮面ライダーは一人を救うために、信じられないくらいエネルギーを使います。その費用対効果の悪さといったら、ハンパではありません。でも仮面ライダーは目の前の人を救わずにはられません。そして最終的には悪の組織を壊滅させるのです。

仮面ライダーが救うのは、意志が弱かったり、問題を先延ばしにしたり、自分の欲望だけに忠実だったりする、およそ世の中の役に立っているとはいえない人が多い。でも彼らは今の自分を変えたいと思っていたり、あるいは悪の組織から狙われることで自分自身を見つめ直したりします。そして、そのタイミングで仮面ライダーと出会うのです。仮面ライダーはそんな彼らを救います。全身全霊で目の前のたった一人を救うのです。それが使命だから。それが自分自身を救うことだから。

そして仮面ライダーはこう言うのです。「俺がおまえの最後の希望だ*。」

※仮面ライダーウィザードの決めゼリフです。

もうおわかりいただけましたね(笑)。そう日本駆け込み寺も同じです。日本駆け込み寺も、自分自身を見つめ直し「変わりたい」と思っている人を全力で救います。非効率だと思われる解決方法であっても、それが相談者さんにとって最も良い方法なのであれば、時間をかけて対応します。「人を救う」、それが駆け込み寺の使命だから。日本駆け込み寺は、たった一人で悩みや苦しみを抱えている人の最後の希望になります。

悩み事や困り事があったら公益社団法人日本駆け込み寺へ。ご相談は、以下の電話番号からどうぞ。

◆新宿歌舞伎町駆け込み寺：03-5291-5720

◆仙台国分町駆け込み寺：022-395-7740